

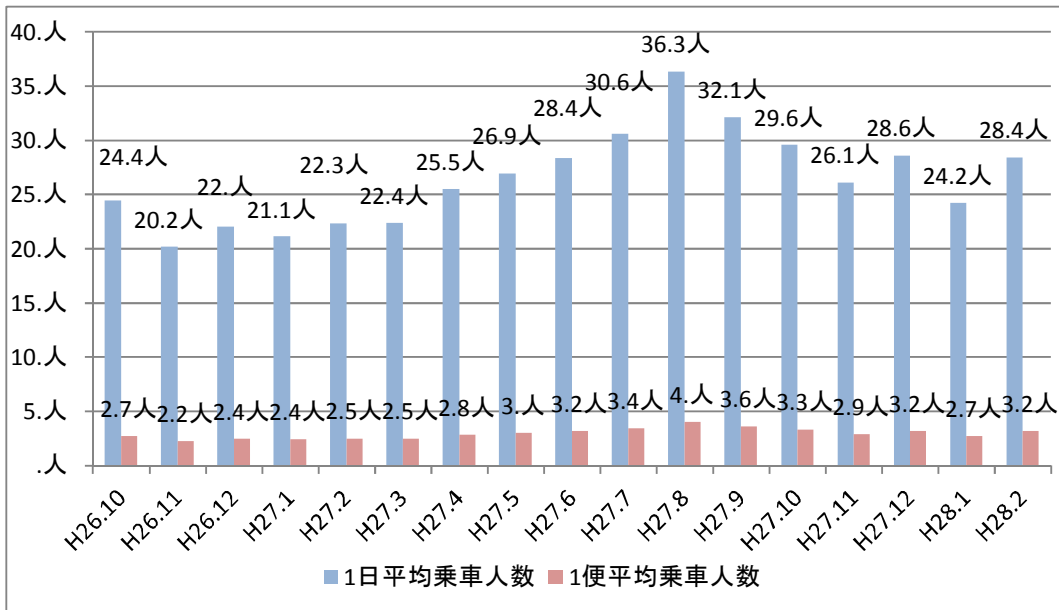
北新町地区・萩の台地区 実証運行の状況

資料2-1

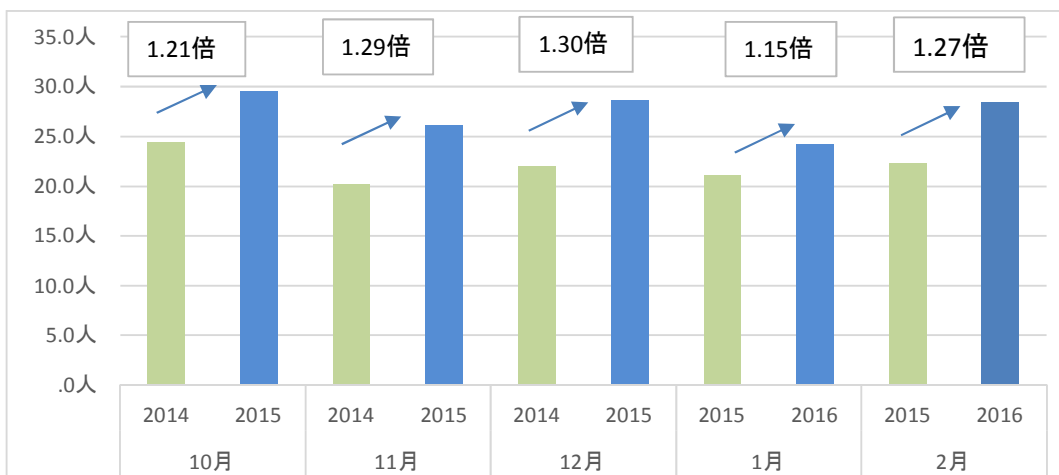
路線	①日平均利用者数	②計画策定時の予測	①/②
	H26.10～H28.2		H26.10～H28.2
北新町線	20.2～36.3人	35人/日	0.58～1.04
萩の台線	7.4～24.7人	75人/日	0.10～0.33

※ 日平均利用者数は、月単位で最も少なかった月～最も多かった月の値を記載。
 ※ 利用予測＝実証運行第2年度における1日あたり利用予測者数の平均値

【北新町地区】

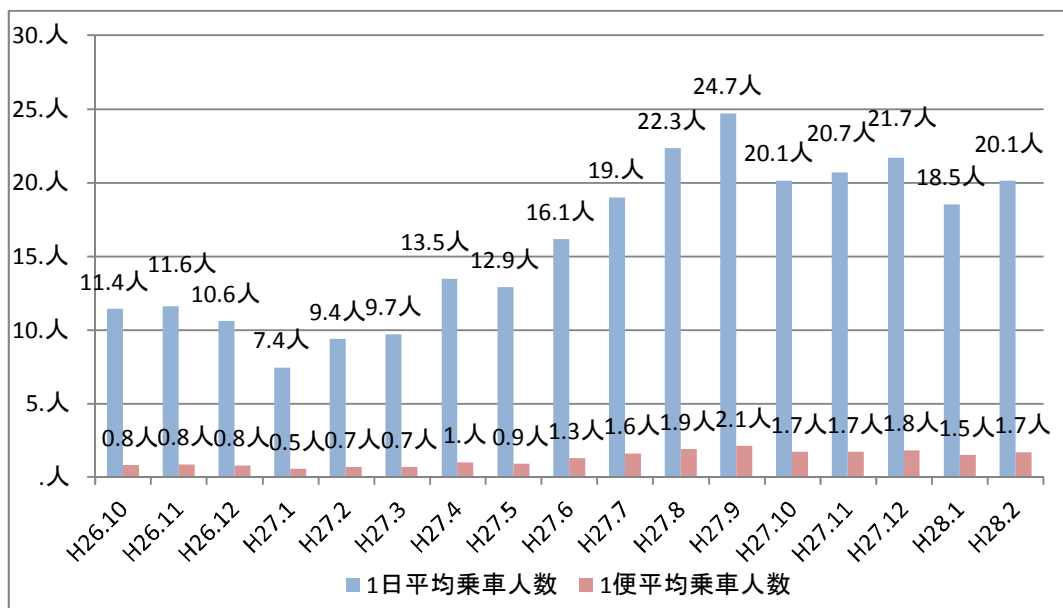


前年同月比(1日平均乗車人数)

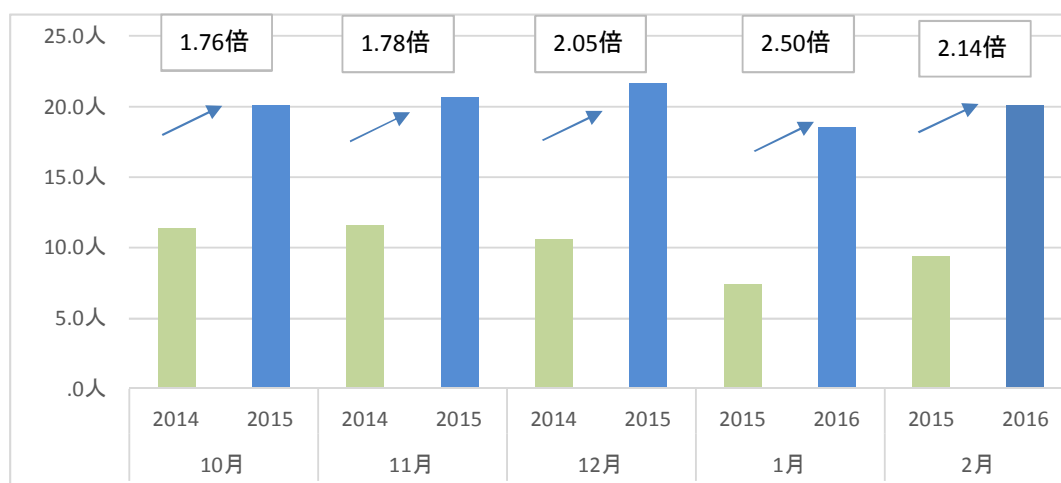


平成27年6月からの市立病院への延伸の効果もあり、8月に当初予測を上回る事となった。また、昨年度同時期と比較すると1.15倍以上になり、乗車人数が伸びている。

【萩の台地区】



前年同月比(1日平均乗車人数)



平成27年6月からの運行経路の見直しにより、萩の台内を迂回するルートが解消されることによる利便性の向上や、地元自治会のコミュニティバスの利用促進への協力もあり、6月以降順調に伸びている。9月と比較すると10月以降乗車人数が減少しているが、昨年度同時期と比較すると、特に12月以降は2倍を超えるなど、飛躍的な伸びを示している。

【参考】 門前線及び西畑線・萩原線の実証運行6ヶ月間の状況

路線	①日平均利用者数 (H23.10~H24.3)	②計画策定時の予測	①/②
門前線	87.8~96.1人	125人/日	0.70~0.77
西畑線 萩原線	17.5~23.0人	28人/日	0.63~0.82

※ 日平均利用者数は、月単位で最も少なかった月~最も多かった月の値を記載。

※ 利用予測=実証運行第2年度における1日あたり利用予測者数の平均値